

第 394 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催 (公社) 日本分析化学会・液体クロマトグラフィー(LC)研究懇談会

後援 (公社) 日本薬学会 (申請中)、(公社) 日本化学会、(公社) 日本農芸化学会、(公社) 日本分析化学会

期日 2024 年 4 月 23 日 (火) 13:00~17:15

会場 株式会社島津製作所 殿町事業所/Shimadzu Tokyo Innovation Plaza

住所: 神奈川県川崎市川崎区殿町 3 丁目 25-40

交通: ①京急大師線「小島新田駅」より徒歩 12 分

②京浜急行電鉄・東京モノレール「天空橋駅」よりバス/タクシー10 分

バス: 大 109 大師橋駅前行「殿町三丁目」下車

③JR「川崎駅」よりタクシー約 20 分

URL: <https://www.shimadzu.co.jp/aboutus/company/access/tonomachi.html>

講演主題 環境分析に関わる種々の技術～水、試薬、前処理、分離、検出～

開催趣旨 我々を取り巻く環境は日々変化しており、未知の化学物質の脅威や新たなリスク管理の必要性に対応した法規制は強化される傾向にあります。それに伴い、試験に用いる水や試薬の品質やトレーサビリティ、適切な前処理法、最適な分離及び検出法、等の環境分析に関わる各要素の重要性も高まっています。本例会では、これらの種々の要素に関する技術開発やノウハウ、及び分析事例について御紹介頂きます。

講演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:05)

東ソー (株) 伊藤誠治 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士二段)

1. 環境分析における超純水の重要性とその精製方法 (13:05-13:35)

メルク (株) 石井直恵 (LC 分析士二段)

2. JCSS 制度における標準物質について (13:35-14:05)

関東化学 (株) 坂本和則 (LC 分析士二段)

3. 水道法関連分析に用いる JCSS 標準液の開発 (14:05-14:35)

(一財) 化学物質評価研究機構 坂牧 寛 (LC 分析士二段、LCMS 分析士初段)

4. 環境分析のための前処理における注意点と改善点 (14:35-15:05)

ジーエルサイエンス (株) 坂井拓斗 (2024 年度 LC 分析士初段取得予定)

休憩 (15:05-15:20)

5. 様々なマトリックスでの PFAS の前処理と LC/MS 分析の事例紹介 (15:20-15:50)

アジレント・テクノロジー (株) 山下和之 (LC 分析士初段)

6. LC-MS/MS を用いた蜂蜜中の農薬成分とその代謝物の同時測定 (15:50-16:20)

(株) 島津製作所 渡邊 淳 (LC 分析士初段)

7. 残留移動性有機化合物 (PMOCs) の分析法の検討 (16:20-16:45)

東ソー (株) 伊藤誠治 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士二段)

8. 総括「環境分析に関わる種々の技術～水、試薬、前処理、分離、検出～」(16:45-17:15)

東京理科大学 中村 洋 (LC マイスター、LC/MS マイスター)

参加費 ①LC 研究懇談会・個人会員、学生：1,000 円、②LC 研究懇談会・団体会員：2,000 円、③後援学会・個人会員：3,000 円、④後援学会・団体会員：4,000 円、⑤その他：5,000 円。参加申込締切後の受付は出来ませんので、ご了承下さい。

情報交換会 終了後、講師を囲んで情報交換会を開催します（会費 5,000 円）。参加申込締切後のご参加は出来ませんので、ご了承下さい。

申込締切日 4 月 16 日（火）（入金締切時刻：15 時まで）

申込方法

1. 参加希望者は、下記申込先にアクセスし、氏名、勤務先(電話番号)、LC 研究懇談会・個人会員、協賛学会・個人会員、その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、お申込み下さい。なお、参加者名と振込者名が違う場合は、参加申込書の連絡事項欄に振込者名を明記して下さい。
2. お申込みが完了した場合には、登録されたアドレス欄に「第 394 回液体クロマトグラフィー研究懇談会申込み受付（自動返信）」のメールが届きます。メールが届かない場合は、世話人までお問い合わせ下さい。
3. 申込み受付のメールを受領後、必ず期限内に研究懇談会参加費、情報交換会費の納入を行って下さい。期限内に納入が確認出来ない場合、お申込みを無効とし参加 URL を発行しませんので、十分ご注意下さい。当日払いは受け付けません。なお、一旦納入された参加費は、返金致しません。
4. 参加費の納入が確認出来た方には、2024 年 4 月 17 日以降に要旨集をメールにてお送りいたします。必要に応じてプリントアウトしてご参加下さい。なお、請求書の発行は致しておりません。

液体クロマトグラフィー研究懇談会（例会）参加費送金時のご注意

例会参加費、情報交換会費を送金される場合、下記を禁止しておりますので、ご理解のほど宜しくお願い致します。

1. 複数例会の参加費の同時振込（→例会ごとに振り込んでください）
2. 複数参加者の参加費の同時振込（→参加者ごとに振り込んでください）
3. 年会費や他の費用との合算振込（→費目ごとに振り込んでください）

申込先 <https://forms.gle/XFbdKuGQMdsoq84E7>

（学生申込者は、所属欄に大学名、学部、学年を記載）

銀行送金先 りそな銀行 五反田支店（普通）1754341 口座名 シャ）ニホンブンセキカガク
カイ〔公益社団法人 日本分析化学会・液体クロマトグラフィー研究懇談会〕

問合先（公社）日本分析化学会・液体クロマトグラフィー研究懇談会

〔世話人 東ソー株式会社 伊藤誠治 E-mail:seiji-ito-pn@tosoh.co.jp〕